

平成30年度 シラバス

教科	情報	単位数	2	コース・学年・組	1年生全コース
科目	社会と情報				
学習の到達目標				使用教科書・副教材等	
①情報化が社会に及ぼす影響や課題について理解し、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。 ②メディアの特性を踏まえ、情報を適切に収集・処理し、信憑性を判断し、責任をもって発信する力を身につける。 ③情報機器や情報通信ネットワークを活用し、他者とコミュニケーションをとり、協働して問題を解決する力を身につける。 ④情報機器や情報通信ネットワークのしくみを理解し、進展する情報社会に対応する基礎的な知識を習得する。				日本文教出版 新・社会と情報 日本文教出版 情報のノート 実教出版 30時間でマスターOffice2010	
評価の観点					
1. 関心・意欲・態度		2. 思考・判断・表現		3. 技能	
情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響や課題について関心をもち、他者を尊重して情報社会の一員として積極的に参画する態度を身につけている。		収集・分析した情報をもとに論理的に思考することができ、情報の受発信時においても、情報モラルの観点から適切に判断することができる。		情報機器や情報通信ネットワークを適切に活用し、問題を解決し、状況に応じてメディアを選択してコミュニケーションを行うことができる。	
				4. 知識・理解	
				情報機器や情報通信ネットワークを適切に活用する知識を身につけるとともに、情報および情報技術の社会的意義や役割について理解している。	
月	時数	単元・教材名	学習の目標(学習のねらい)		評価方法
4 5 6 7	18	情報社会に生きるわたしたち	①コミュニケーション手段の発達について理解する。 ②インターネット上のコミュニケーションサービスについて知る。 ③情報の信憑性を判断する方法を理解する。 ④情報漏洩やマルウェアの被害を防ぐ方法を知る。 ⑤サイバー犯罪の特徴と防止策を理解する。 ⑥知的財産権とその保護の目的を理解する。 ⑦著作物の取り扱い方について理解する。 ⑧個人情報、プライバシー、肖像権について知る。		ワークシート ②③④⑤⑥⑦⑧ ペーパーテスト ①②③④⑤⑦⑧ 行動観察 ③⑤
6 7 9 10	21	情報社会とデジタル技術	①情報を数値であらわすという考え方を理解する。 ②情報量の単位について理解する。 ③アナログとデジタルの違いや特徴を理解する。 ④コンピュータでの文字の扱いを理解する。 ⑤音楽プレーヤの利便性とデジタル技術の関連を理解する。 ⑥音のデジタル化のしくみを理解する。 ⑦画像のデジタル化のしくみを理解する。 ⑧画像のファイル形式について理解する。 ⑨インターネットの基本プロトコルを理解する。 ⑩WWWと電子メールのしくみを理解する。		ワークシート ②③④⑤⑥⑦⑧⑩ ペーパーテスト ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ 行動観察 ⑤⑦⑩
11 12 1	17	情報社会と情報システム	①情報システムと社会のつながりを理解する。 ②情報システムの具体例について知る。 ③ポイントカードを例に、企業による個人情報の活用例を知る。 ④情報セキュリティや安全設計の考え方について理解する。 ⑤コンテンツ産業の多様性について理解する。 ⑥情報社会を支える職業や、ものづくりと情報技術との関連を理解する。		ワークシート ①②③④⑤⑥ ペーパーテスト ①②③④⑤⑥ 行動観察 ④⑥
2 3	14	情報社会と問題解決	①情報格差についての問題意識を持つ。 ②テクノストレスやインターネット依存に対する問題意識を持つ。 ③問題とは何かを知り、基本的な問題解決の流れについて理解する。 ④アイデアを広げる方法について理解する。 ⑤問題の明確化の流れを理解する。 ⑥解決策の検討の流れを理解する。 ⑦アンケート調査の方法を、実施時に考慮すべきことを含めて考える。		ワークシート ③⑦ ペーパーテスト ①②③ 行動観察 ①②③ 実習成果物 ④⑤⑥⑦